

クローバー Clover

特集

平成24年度
日常生活における男女の意識と実態に関する意識調査 概要報告
「ジェンダー意識とDVの実態について」

- ▶ デキル男の家事マニュアル、弁当男子のお弁当拝見！
- ▶ 今から知って介護の不安解消！3つのポイント
- ▶ ワーク・ライフ・バランス、働き方の見直し例
平成25年度豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰
- ▶ アサーティブに自己表現してみませんか？
クローバーコール・ある日の相談室

「とよた男女共同参画プラン」では、人の生涯をクローバーにみたく、それぞれのライフステージを葉の一枚で表現することとし、広く親しんでいただけるよう、通称を「クローバープラン」と名づけました。このクローバーのマークには、どのライフステージにおいても充実した生活を送ることができる「バランスのとれた社会」をめざすという意味合いも持たせています。

ジェンダー意識とDV(ドメスティックバイ)

DVとは

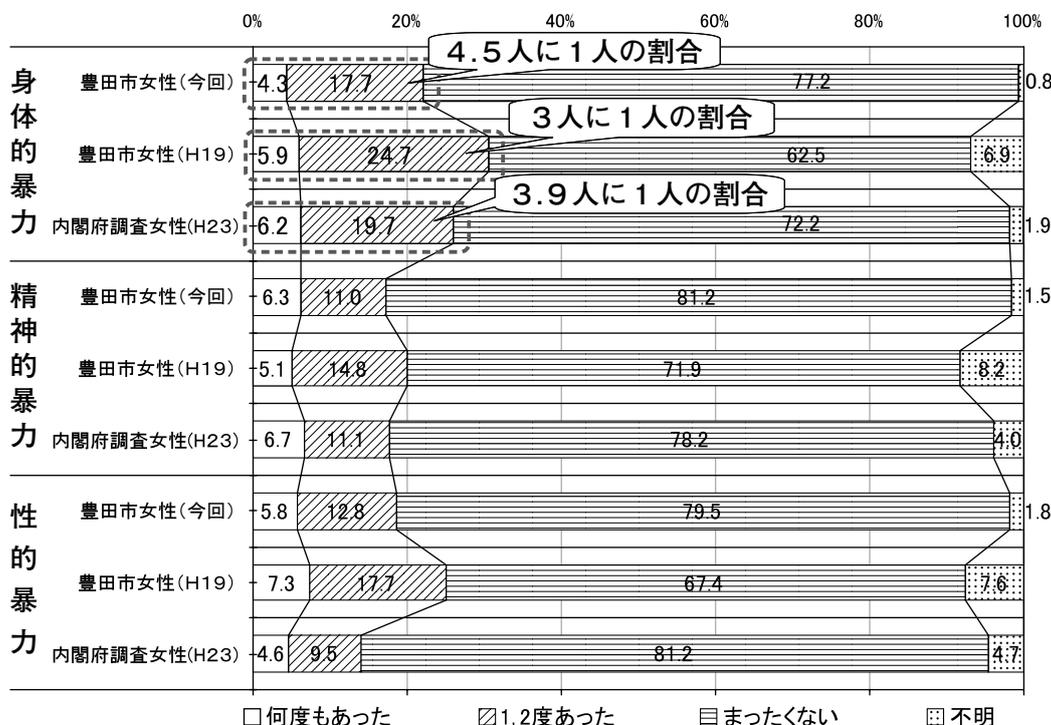
DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者(事実婚、別居を含む)やパートナーなど親密な関係にある、又はあった人から振られる暴力のことをいいます。DVには、殴る、蹴るなどの身体的暴力だけではなく、大声でどなるなどの精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力、性行為を強要するなどの性的暴力が含まれます。

豊田市では、市民のジェンダー意識や暴力に対する認識ならびに暴力の被害の実態を把握することにより今後の取組に反映するためにアンケート調査を実施しました。

※ジェンダー:「男はこうあるべき、女はこうあるべき」といった社会的・文化的につくられた性別

DV被害実態

豊田市に住む女性の4.5人に1人がDVを受けたことがあります



豊田市内で実際にDVの被害を受けたことがある人はどのくらいいるのでしょうか。

調査結果によると、女性の4.5人に1人が身体的暴力を受けたことがあると答えています。3人に1人が身体的暴力を受けたことがあるという結果の出た平成19年度調査と比べると被害者の割合は減少しています。

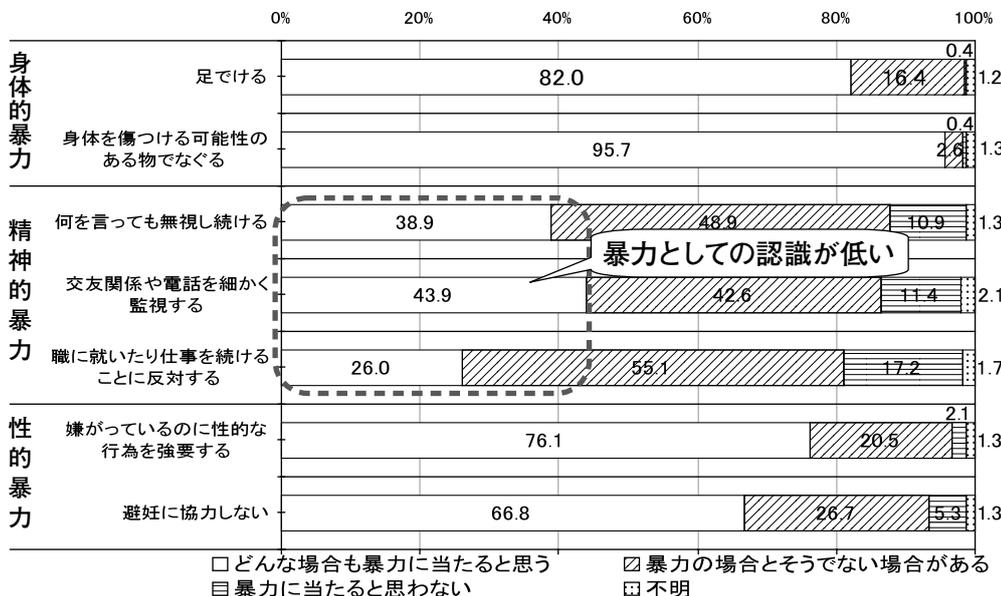
また、昨年度内閣府が調査した全国の結果の3.9人と比較しても減少しています。

身体的暴力と同様、精神的暴力、性的暴力についても前回調査から被害者の割合は減少しています。

暴力としての認識

どのような行為を暴力として認識しているか聞きました。

身体を傷つける行為については、ほとんどの人が暴力として認識していますが、身体を直接傷つけないような行為についてはあまり暴力と捉えられていません。心を傷つける行為も、身体を傷つける行為と同様に暴力にあたります。

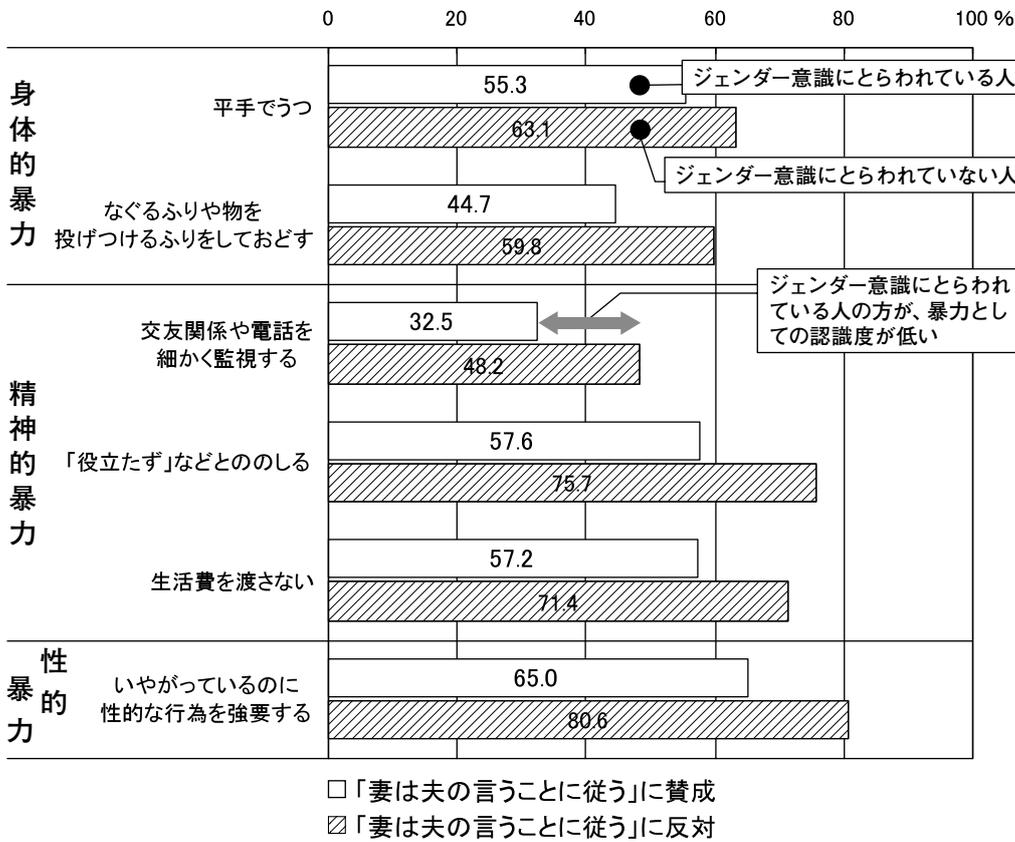


オレンスの実態について

平成24年度日常生活における男女の意識と実態に関する調査より

ジェンダー意識と暴力としての意識

「どんな場合も暴力にあたると思う」と回答した割合



左の図は、それぞれの行為を「どんな場合でも暴力にあたると思う」と回答した人の割合をジェンダー意識にとらわれている人ととらわれていない人で比較したものです。

全体的にジェンダー意識にとらわれている人は、暴力としての認識が低くなっています。特に、精神的暴力や性的暴力など直接的に命の危険に結びつかない暴力ではジェンダー意識にとらわれている人と、とらわれていない人との差が大きく開いており、ジェンダー意識の違いが暴力の認識に大きく影響しています。

ジェンダー意識の強い人の意識を変えていくことが、DV被害を無くすことにつながっていきます。

DVをなくすために・・・

DVの防止やDV被害者を支援するため、次のような事業を行っています

【出前講座】

DVについて正しく理解するための講座や独身者向けのデートDV防止の講座を出張して行きます。

【情報提供】

「DVって?」「被害にあった時の相談先」について説明したミニパンフレットなどを配布しています。外国語（5ヶ国語）版もあります。

【相談】

夫婦、恋人関係で起こる悩みごとは周りの人には話しにくいかもしれません。ひとりで悩まず相談してください。

女性のための電話相談（クローバーコール）

男性のための電話相談（メンズコール）

※詳細はP7、8ページ参照

女性限定

ちょっとのぞいてみませんか？ “パープルカフェ”

キラッ☆とよた登録団体の「ニュー☆パワーの会」が主催するパープルカフェをご存知ですか？

「ニュー☆パワーの会」は、DVについてできるだけ多くの方に知ってもらうことが予防につながると考え、啓発活動を行っています。パープルカフェは、会の活動の一環として毎月2回程度お茶を飲みながらDVについて話し合ったり、バザーに出品するアクセサリづくりを行っています。バザー品を製作していただける方大歓迎です。一度どんな活動をしているかのぞいてみませんか？おいしいお茶を入れてお待ちしております。詳細については、キラッ☆とよたまで・・・



VOL. 4 食器洗い編 ～洗う・すすぐ・気持ちいい～

食器類はすぐに洗わないと汚れが落ちにくかったり、雑菌が付着し不衛生になってしまいます。そして溜まってしまうと面倒なことに…。今回は効率のよい洗い物術をご紹介します！！

(1) 洗う 食器の種類、汚れの度合を確認！

- 時間がたつと汚れが落ちにくくなるので、早めに水（ぬるま湯）に漬けておこう。
〔油汚れが多い食器は、ゴムベラや新聞紙などでぬぐっておくと、汚れを広げずに済む。〕
- 割れやすいガラス → 木の食器 →
油汚れの少ない物 → 油汚れの多い物の順番で洗っていくとスムーズだ。

(2) すすぐ 水の流れを工夫しよう！

- 40度前後のお湯ですすいでいくと、泡切れがよく早く乾く。
- 洗っている食器の下に別の食器を置いておこう。下の食器も洗えて、節水&時間短縮！

(3) 水切り・拭きあげ

不衛生にならぬよう水気を残さずしまおう！

- 少し自然乾燥をさせ、麻布など毛羽立ちにくい布巾でやさしく拭こう。

(4) その他 抜け目のない人を目指せ！

- 最後にシンクを布巾で拭いておこう。キッチンも気分もすっきり！！

食器洗いも奥が深い！1つの作業において効率のよい方法を考えていくと、作業が楽しくなるかも！
食器洗いをネタに家族とのコミュニケーションを取りましょう！！



弁当男子の Lunch Time

お弁当拝見！

今回は、それぞれ「お弁当作りはほぼ毎日」「自分ではたまにしか作らない」というお二人に登場していただきました。



「自分で考えながら料理することは楽しい真剣勝負」という立石さん。この日の煮物やサラダにも講座で学んだ知識をさっそく生かしていました。



「料理はたまにしか作らないけれど決して嫌いじゃない」という杉山さん。職場に持っていくお弁当を自分で作る回数も増えてきました。



立石さんも杉山さんも **キラッ☆とよた** の男性応援講座に参加しながら料理の腕を磨いています。すぐに試したくなるような料理やお弁当作りの技術やアイデアをお探しの人は、男性応援講座をチェックしてみてください。

今から知って介護の不安解消! 3つのポイント

日本が超高齢化社会を迎えようとしている今、介護は避けて通れない問題です。かつては当然のように女性の手(多くは嫁という立場の女性)に委ねられることの多かった介護ですが、未婚の成人男女の増加や核家族化などで、性別に関係なく誰もが介護に関わらなくてはならない問題となってきたのです。そこで、NPO法人「パオッコ」の理事長太田差恵子さんを講師に迎えて昨年9月1日にとよた男女共同参画センターで行った介護講座の内容をもとに、介護に対する心構えと今できることを考えます。



ポイントは対話・情報・お金

1. 対話

「親の介護はいつから必要なのか」「悪徳業者に騙されていないか」「親の家がゴミ屋敷、どこへゴミをかたづけたいのか?」「電話をしても3日も音信不通。もしや?」など、離れて暮らしていると分からないことがたくさんあります。よりよい介護にはまず親のことを知っていることが基本。日ごろから、折に触れ親との対話を心がけることで、不安や心配は随分減ることでしょう。親の気持ちも大事にできます。



3. お金

介護のお金の負担は子どもがするのが当たり前? 介護で実家に行くときの交通費が高額で頭が痛いんだけど、などという話を聞きますが、介護の費用は親のサイフから賄うことが基本になります。介護するのは子であっても、介護費用は親の自立を支援するためにかかる費用だからです。そこで親の資産チェックは必須となります。でも親に「財産はどれだけある」とは聞きにくいものです。「財産を狙っているのではないか」と思われてしまう可能性もあります。だからこそ日ごろからの対話が重要になってくるのです。



2. 情報

親が倒れて、介護が必要になったら、「まずどこに相談したらよいのか?」「どんな施設があるのか?」「どんな種類のサービスが受けられるのか?」いざという時知らない慌ててしまいます。インターネットを活用して調べるのもいいし、相談やサービスについては、地域包括支援センターの窓口で聞くのもいいでしょう。ここで主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師などがチームで高齢者とあなたをサポートします。親の住んでいる地区の地域包括支援センターを確かめておきましょう。

親のことどれだけ知っているかチェック!

次の項目でチェックしてみましょう。

- かかりつけの病院と診療所
- 服用している薬
- 友人の存在と名前
- ゴミ収集の場所
- 趣味やサークルの所属有無
- 旅行日程

※チェックの数が三つ以下なら、対話を増やす努力を。一つでも知らないことがあったら確かめておくといいです。
(NPO法人パオッコ「遠距離介護行動の3つの柱」より)

介護も仕事のように戦略が必要で、ひとりで抱え込まず親族や専門家などとのチームで取り組むこと、介護のビジョンを練ることを太田さんは勧めています。介護はなるようにしかならない。没頭せず、仕事と介護を両立し「遊び」も切り捨てないことが大事とも。介護する人が鬱になったり、倒れたりしたら何にもなりません。講座の参加者からは、介護についての悩みについて話すことができよかった、情報交換がよかったという感想が聞かれました。いざというときに慌てない、落ち込まないためにも準備はしておきたいものです。

※太田 差恵子さん 介護暮らしジャーナリスト・NPO法人パオッコ(離れて暮らす親のケアを考える会)理事長
「暮らし」と「高齢者支援」の二つの視点から新しい切り口で新聞、雑誌などでコラム執筆、講演活動等を行っている。

大企業のみならず！ ワーク・ライフ・バランス

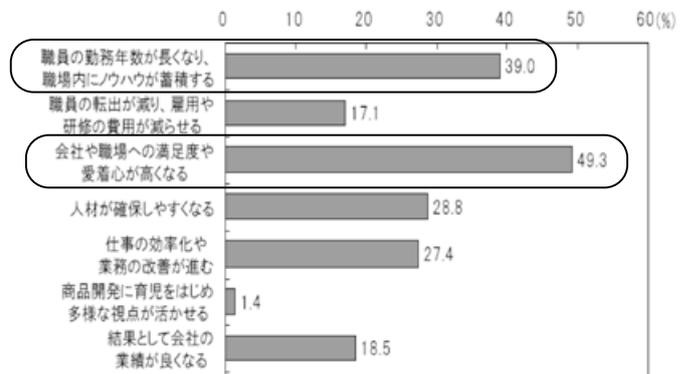
ひとつ「働き方」を変えてみよう！
カエル！ ジャパン
Change! JPN 

市内の事業所に「仕事と家庭の両立支援を効果的に進めることで得られるメリット」を聞いたところ、会社や職場への**満足度や愛着心が高くなる**（49.3%）、職員の勤務年数が長くなり**職場内にノウハウが蓄積する**（39.0%）など様々なメリットが挙げられました。



中小企業ではワーク・ライフ・バランスへの取組は難しいとの声も聞かれますが、意思決定も早く、経営トップのリーダーシップで取組を推進できる利点は見逃せません。また、少ないコストで**優秀な人材の確保、働き方の効率化、労働生産性の向上**など多くのメリットを生み、企業価値を高めます。

さあ、できることからワーク・ライフ・バランスへ一歩を踏み出しませんか。



H23豊田市「職場における男女共同参画意識調査」より



働き方の見直し例

会議のムダ取り・時間帯の見直し

会議の目的、ゴールは明確ですか。会議の時間を本来の業務時間外（夜間など）に設定していませんか。

資料の確認を会議前に済ませる、会議内容に合った時間を予め決めておく、参加者全員の発言を促す等、工夫を行いめりはりをつけることで、業務の効率も上がり、余分な残業も減りますね。



標準化・マニュアル化

「あの人が休むとこの仕事は回らない」ということはありませんか。

業務を可能な範囲でマニュアル化し、「人に仕事がつく」スタイルを改めれば、不在の人がいてもかなりの部分をカバーでき、休暇の有効活用などにつながります。

社員のモチベーションも上がりますね。

平成25年度豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰

ご応募ください

男女がともに働きやすい職場づくり

介護・子育て等を行う従業員への支援 などに積極的に取り組む
市内の事業所を表彰する制度です。



募集要項は市役所・支所・交流館で配布 又は
キラッ☆とよたホームページからダウンロード
できます。

【募集期間 ～平成25年4月30日まで】

【表彰特典】

- ①認定マークを交付
- ②キラッ☆とよたの各種イベント・印刷物・ホームページ等にて事業所PR
- ③副賞
- ④とよたおいでんまつりでのPR（うちわ協賛） など

女性のための電話相談室



「クローバーコール」(0565) 33-9680

相談無料・秘密厳守

家族、夫、子どものこと、DV、職場や地域での人間関係などに悩む時はお電話ください。
女性相談員があなたの生き方を応援します。

毎週 火・木・金・土 午前10時～午後4時

毎週 水 午前10時～午後1時 と 午後4時～7時



アサーティブな自己表現をしてみませんか？

自分の気持ちや考えを周りの人にどのように伝えていますか？言葉や態度で表現しても、思うように相手に伝わらず、勘違いされて困っている事はありませんか？周りとの人間関係をより良いものにしていくために、自分も相手も尊重する自己表現（アサーティブネス）をしてみませんか？

★あなたの自己表現はどのタイプ？★

職場の先輩から週末のショッピングに誘われました。しかし、既に他の予定があるので断りたいと思います。あなたならどう言いますか？

★非主張的な自己表現

「えっ、あっはい、(困った顔) わかりました・・・。」

【自分の予定をキャンセル】

★アサーティブな自己表現

「今週は予定があるので無理ですが、来週なら大丈夫です。」

★攻撃的な自己表現

「今週ですか？無理です！先輩、いつも突然言ってこないでくださいよ！」

☆自分の気持ちがうまく伝わらず困っている時はクローバーコールへご相談ください。

ある日の相談室

パートで経理の仕事をしている。

仕事を始めた時は子どもが小さかったし、家事もありパートでよかった。パートではあるが、決算や毎月の締めなど忙しい時は残業をして社員並みに仕事をしていると思う。職場からも信頼され任される仕事の範囲も増えてやりがいがあるが、ボーナスもなく安定していないパートの待遇ではこの先の心配がある。このまま今の職場で働き続けることがいいのかどうか、最近では考えてばかりいる。

私、このままでいいの？

今までやりがいを持って頑張ってきたことは、確実にあなたの力になっていると思います。現在お勤めの職場では正社員に登用される仕組みはあるのでしょうか？あなたの思いを職場に伝え、この先の可能性を広げていく事も大切ですね。

正社員を目標に経理の経験を活かせる職場を探す方法もありますね。

これを機会にあなたのこれからの生き方を一緒に考えていけるといいですね。

(相談内容から創作したものです)

頼りない男



自分を臆病だと思っているさとしさん。半年後に結婚を控え、姉に「男なんだからしっかりしなさい!」と言われたことに悩み、職場の上司に相談しています。



この「男/女なんだから」という言葉を耳にしたことはありませんか。性別で固定された考えによって、自分らしさを発揮できずに苦しんでいる人もいるのではないのでしょうか。

ありのままの自分や相手を受け入れ、女性も男性もそれぞれの個性を大切に認めることで、自分らしくいきいきとした人生を送りたいですね。

上司が言うように、さとしさんと婚約者もお互いを認め合い、素敵な夫婦になって欲しいですね。



キラッ☆とよたでは、「男性はたくましくあるべき」「男は大黒柱として家族を養わなくてはならない!」という決めつけから来るプレッシャーに悩んだり、辛い思いをしている男性のための電話相談を行っています。もしも、誰にも相談できずに苦しんでいるのであれば、一度利用してみてもいいのではないでしょうか。

男性のための電話相談室

つらい時は、
つらいと言おう

メンズコール☆とよた

ひとりで悩まずにお電話ください

(0565) 毎月 第2・第4金曜日
37-0034 午後6:00~8:00
(秘密厳守・無料) (年末・年始・祝日休み)

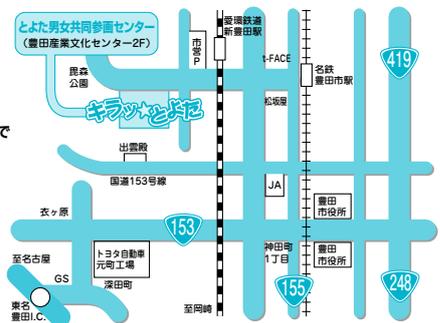
あなたの声をお聞かせください!

興味深く読んでいただいた記事やもっと詳しく知りたかったこと、取り上げてほしいテーマなどご意見・ご感想をお気軽にお寄せください。

キラッ☆とよた (とよた男女共同参画センター)
〒471-0034 豊田市小坂本町1-25
豊田産業文化センター2階
TEL (0565)31-7780 FAX (0565)31-3270
E-mail clover@city.toyota.aichi.jp
ホームページ <http://www.hm4.aitai.ne.jp/clover/>

キラッ☆とよた (とよた男女共同参画センター) のご案内

アクセス: 名鉄豊田市駅から
徒歩8分
愛知環状鉄道新豊田駅
から徒歩3分
開館時間: 9:00~21:00
日曜日は17:00まで
月曜日休館
(祝日は開館します)



夜間も開館しています!
お仕事帰りにも
ぜひお立ち寄りください

編集後記

事件に発展してニュースで取り上げられたり、テレビドラマにも出てきたりするDV。他人事ではなく私たちの身近な所に潜んでいるかもしれません。DVの防止や被害者の支援のためにも、DVについて正しい理解をしていきましょう。